

季刊

社会福祉法人
名古屋市総合リハビリテーション事業団

オレンジ ロード

ORANGE
ROAD

2014年
創刊号

INDEX

- ◆ 理事長ごあいさつ
- ◆ イベント報告
- ◆ 第2次経営戦略計画
- ◆ 施設紹介
- ◆ イベント情報
- ◆ 募集・事業所案内

発行：季刊オレンジロード編集委員会



ごあいさつ



理事長

松井 宣夫

昨年10月、当事業団がこの瑞穂区密柑山に誕生して25周年を迎えました。四半世紀となる25年を振り返ってみますと、障害者の方の福祉向上に寄与するため産声を上げて以来「医療から社会復帰に至るまで一貫したリハビリテーションを提供する」という理念のもと、障害者支援に取り組んできたと自負しております。

今後も、より障害者や高齢者の方が住み慣れた地域で、豊かな日常生活が送れるよう、関係機関・団体とより緊密な連携のもと支援していけるよう職員一同頑張っている所存でございます。

さて、この度より当事業団のことを知っていただくための手段として、「季刊オレンジロード」を創刊いたしました。より多くの方々に「リハセン」のことを知っていただくことで、支援の輪が広がれば、私どもとしてもこれほどうれしいことはございません。

また、法人としても透明性の高い運営が求められていることから、そのような面からも多くの方にこの季刊誌をお届けできればと思っております。

この「オレンジロード」という名称は、名古屋市総合リハビリテーションセンターの所在地である密柑山(みかんやま)からとったものですが、だれからも愛される果物のみかんと同様、多くの方々から愛され、親しんでいただけるよう名づけたものでございます。

年4回ほどの発行を目指し、できるだけ読みやすく、わかりやすいものとなるよう取り組んでまいりますので、ご愛読いただくよう重ねてお願いいたしまして、創刊のご挨拶とさせていただきます。

平成26年6月吉日



福祉用具・介護ロボット展示会を開催しました！

3月7日（金）に栄のオアシス21 銀河の広場で、介護ロボット啓発イベントとして「福祉用具・介護ロボット展示会」を開催しました。

展示会では、福祉用具や介護ロボットの展示のみではなく、『“世界的ジャグラー”天平さん』のジャグリングショーや車椅子バスケットボールのデモンストレーションを行いました。途中雪が降ってくるなど寒い一日となりましたが、本当に多くの方々に来場していただき、来場者には出展23団体の各ブースで福祉用具や介護ロボットを見て、ふれて、体験していただきました。



名古屋市障害者スポーツ大会を開催しました！

5月11日（日）に名古屋市障害者スポーツ大会（陸上競技・フライングディスク・レクリエーションの部）を瑞穂公園陸上競技場等で開催しました。

当日は晴天で非常に暑い中、多くの方々にご参加いただき、また、競技団体や多くのボランティアの方々のご協力をいただきました。

レクリエーションの部では、区のマスコット

である「こあらっち（千種区）」「モリスちゃん（守山区）」「みどりっち（緑区）」も10m走などをして盛り上げてくれました。

障害者スポーツ大会は、6月以降、アーチェリー、水泳、バレーボール、ボウリング、卓球の部があります。多くの方に楽しんで参加していただけるよう、準備をしていきたいと思えます。



第2次経営戦略計画（平成26年度～28年度）成果指標と取り組み内容

第1次経営戦略計画の経営理念等を継承しつつ、現状及び今後の状況に対応するための取り組みを行う計画として策定しました。名古屋市の障害者施策推進の一翼を担う中核施設として、適切に状況を捉え、常に利用者の立場に立った事業を推進していきます。

| 基軸 | 経営戦略目標 | 成果指標 (★は第2次より採用した指標) | 25年度 実績 |
|---|--|-----------------------------|------------|
| 公共サービスの充実 | 1 利用者の意向を尊重し、利用者の可能性を最大限に発揮でき、必要な時に必要なサービスを受けられるよう、ライフステージに応じた支援を行います。 | 入院患者 | 95.4% |
| | | 利用者満足度 | |
| | | 自立支援(入所) | 90.2% |
| | | 自立支援(就労移行) | 91.8% |
| | | 自立支援(視覚) | 95.5% |
| | | 障害者スポーツセンター | 90.4% |
| | | 利用者家族へのアンケート調査 | 97.3% |
| | ★基幹相談支援センター年間相談件数 | — | |
| | なごや福祉用具プラザ年間相談件数 | 12,135件 | |
| | 2 新たなニーズや、ニーズの変化を機敏に把握し、先駆的、先進的な事業に取り組むとともに、関係機関との密接な連携を促進し、相互の機能向上並びに、地域の障害者リハビリテーションや障害者サービスの充実を図り、情報発信、コーディネート等の中核的役割を果たします。 | 啓発事業・講習会等実施件数 | 31回 |
| 講師派遣・講演件数 | | 168件 | |
| 地域連携パス紹介患者数 | | 190人 | |
| 3 研究・開発の促進及び人材育成の観点から、部門間連携による研究・開発、他研究機関等との共同研究などの一層の推進に取り組みます。 | 学会発表・論文発表数 | 60題 | |
| | ★外部との共同研究数 | 1 | |
| 財務内容の改善・向上 | 4 経費対効果を常に念頭に置き、制度改正等に即応した収入の確保や、経費の節減に努めます。 | 利用率 | |
| | | 入院病床 | 87.4% |
| | | 自立支援入所 | 77.4% |
| | | 自立支援日中活動 | 92.4% |
| | | ★入院患者への土日祝の平均リハビリテーション提供単位数 | 2.33 |
| | | ★地域活動支援センターのべ登録者数 | — |
| | | ★就労支援センター新規登録者数 | 90 |
| | 障害者スポーツセンター1日当利用者数 | 487.8人 | |
| | 5 利用者にとって安心・安全で、快適な環境を提供するため、リスクマネジメント等の確立に取り組み適正な法人運営、施設運営を行います。 | 設備面に関する利用者満足度 | 91.8% |
| | | ★事業継続計画の策定 | — |
| 人材力・現場力の強化 | 3 研究・開発の促進及び人材育成の観点から、部門間連携による研究・開発、他研究機関等との共同研究などの一層の推進に取り組みます。(再掲) | 学会発表・論文発表数(再掲) | 60題 |
| | | ★外部との共同研究数(再掲) | 1 |
| | 6 総合的な人材育成計画に基づいて、高い専門性とモチベーションを有する人間力豊かな人材を育成します。 | ★外部機関への派遣・長期研修等職員数 | — |
| | | ★自己啓発支援制度を利用したの資格取得職員数 | — |
| | | ★職員が企画運営する内部研修数 | 50 |

| 年度別到達目標 | | | 取り組み内容 |
|---------|---------|---------|---|
| 26年度 | 27年度 | 28年度 | |
| 90%以上 | 90%以上 | 90%以上 | <ul style="list-style-type: none"> ●地域への移行、地域生活の維持が円滑にできるよう、地域に向けた助言・啓発・研修など地域の関係機関等との連携を強化するとともに、相談支援機能を充実させるため事業団内の連携を推進します。 ●リハセンターの潜在的な対象者がリハセンターを利用できるよう、他の医療機関、施設等からの経路を確立します。 ●就労移行を促進するため、ハローワーク等の関係機関と連携し職場開拓を行い、また就労後の職場定着の支援を強化します。 ●自助具の製作やIT機器の活用などに関するボランティア、障害者スポーツ指導員など、地域で障害者支援に携わる人材を育成し、幅広いニーズに対応します。 ●障害者スポーツセンターでは、気軽に参加できるプログラムを充実し、スポーツ等の機会の提供を行います。 ●なごや福祉用具プラザでは、障害者・高齢者の自立を支援し、介護者の負担を軽減するために、的確な相談・情報提供を行います。 ●当法人の提供するサービスの質を数的に評価する重要な指標としてアンケート調査を実施し、利用者とその家族の意向を尊重するサービスの提供に努めます。 ●リハセンターの専門性、蓄積されたノウハウを活かし、また、人材育成も兼ねて外部向けの研修会、講習会の開催や、連携強化のための調整を行います。 ●研究への取り組み体制等を整備し、職員の研究開発の意欲を向上させます。 ●関係機関、研究機関、企業など外部機関等との共同研究を推進します。 ●リハ研究基金の活用を推進します。 |
| 90%以上 | 90%以上 | 90%以上 | |
| 90%以上 | 90%以上 | 90%以上 | |
| 90%以上 | 90%以上 | 90%以上 | |
| 90%以上 | 90%以上 | 90%以上 | |
| 90%以上 | 90%以上 | 90%以上 | |
| 4,500件 | 4,600件 | 4,700件 | |
| 12,000件 | 12,000件 | 12,000件 | |
| 25回 | 25回 | 25回 | |
| 135件 | 135件 | 135件 | |
| 150人 | 150人 | 150人 | |
| 35題 | 37題 | 40題 | |
| 2 | 3 | 4 | |
| 90% | 90% | 90% | |
| 85% | 85% | 85% | |
| 90%以上 | 90%以上 | 90%以上 | |
| 2.7 | 3.1 | 3.5 | |
| 50 | 70 | 80 | |
| 60 | 70 | 80 | |
| 470 | 470 | 470 | |
| 90%以上 | 90%以上 | 90%以上 | |
| 策定実施 | 実施 | 実施 | |
| 35題 | 37題 | 40題 | |
| 2 | 3 | 4 | |
| 1 | 2 | 2 | |
| 2 | 3 | 4 | |
| 50 | 55 | 60 | |

基幹相談支援センター 始まりました!

平成26年4月
開設

平成26年4月1日、『瑞穂区障害者基幹相談支援センター（名古屋市委託事業）』が新たにオープンしました。

身体障害、知的障害、難病、障害児はもちろん精神障害の方からのご相談もお受けできるよう、精神保健福祉士3名および社会福祉士3名を含む職員が配属されました。

障害者福祉に関するご用命は何でも承ります!!

個別のご相談だけでなく、「よりよい支援がしたい!」という福祉、教育、医療関係機関等の皆さんからのご相談もお受けしています。

お困りごとの解決に向けて、最善の相談支援が提供できるよう、私たち相談員は日頃よりさまざまな情報を収集し、日々自己研鑽しながら、坂道の多い区内を電動自転車で飛び回っています。



地域活動支援センターつきみがおかを併設

併設の地域活動支援センターつきみがおか（I型・名古屋補助金事業）では、パソコン講座、各種創作活動などのプログラムを通して、障害のある方の社会参加や生活の安定に役立てられるよう、日中活動の場を提供しています。

●つきみがおかでは、利用者募集中です。ボランティアさんも大募集中です。



『みんなが安心してらせる瑞穂区』を目指して

基幹相談支援センターでは、瑞穂区自立支援協議会の各部会活動をはじめとした地域での活動を通じ、瑞穂区および名古屋市における地域の福祉課題の改善にむけて、職員一丸となって取り組みます。

なにとぞご協力をお願いいたします。



お問い合わせは

瑞穂区障害者基幹相談支援センター（地域活動支援センターつきみがおか）

〒467-0035 名古屋市瑞穂区弥富町月ヶ岡5 NTT西日本八事ビル1階 TEL：052-835-3848 FAX：052-835-3743

●名古屋市障害者スポーツセンター納涼祭2014

日 時：平成26年7月26日（土） 13：00～16：00

場 所：名古屋市障害者スポーツセンター

申込不要。どなたでも参加できます。

●第11回名古屋市障害者スポーツ大会（水泳の部）

日 時：平成26年8月24日（日） 13：00～17：00

場 所：名古屋市障害者スポーツセンター

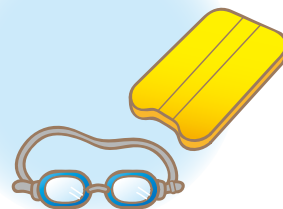
対 象：①市内在住の方で身体障害者手帳か愛護（療育）手帳を
所持している12歳以上の方②市内在住、市外在住の方で、市内の施設、学校等に入所、
通所、通学している12歳以上の方

申 込：所定の申込書を提出（締切6月30日（月）必着）

お問合せは

名古屋市障害者スポーツセンター 名古屋市名東区勢子坊二丁目1501番地

電話：052-703-6633 FAX：052-704-8370



●家族介護者教室

- ・東部介護者教室「知っておきたい！脳血管障害」
- ・北部介護者教室「知っておきたい！パーキンソン病」
- ・中部介護者教室「地域で暮らし続けるために」
- ・南部介護者教室「高齢者の栄養～食事・水分摂取について～」
- ・西部介護者教室「脳を元気に、毎日楽しくリフレッシュ！」

対 象 家族の介護をしている方、介護に関心のある方

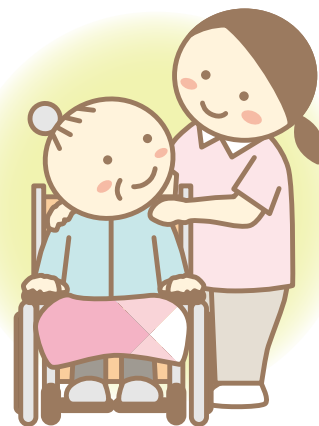
日 時、場所等詳細は事業団ホームページをご参照ください。

ホームページアドレス <http://nagoya-rehab.or.jp>

お問合せは

なごや福祉用具プラザ 名古屋市昭和区御器所通三丁目12-1 御器所ステーションビル3F

電話：052-851-0051 FAX：052-851-0056



事業団職員大募集

「私たちと一緒に働きませんか」

募集予定
近日公開

事務・社会福祉職

▶現在募集中

正規職員 附属病院看護師

お問い合わせ先

社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団

総務部総務課 採用担当

〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2

電話番号 052-835-3811

最新の募集情報、待遇の詳細は事業団ホームページをご参照ください。

ホームページアドレス <http://nagoya-rehab.or.jp>



事業所案内

・名古屋市総合リハビリテーションセンター

・福祉スポーツセンター

・障害者就労支援センター めいりは

〒467-8622

名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2

電話：052-835-3811 FAX：052-835-3745

・瑞穂区障害者基幹相談支援センター

・地域活動支援センター つきみがおか

〒467-0035 名古屋市瑞穂区弥富町月見ヶ岡5

NTT西日本八事ビル1階

電話：052-835-3848 FAX：052-835-3743

なごや福祉用具プラザ

〒466-0015

名古屋市昭和区御器所通三丁目12-1

御器所ステーションビル3F

電話：052-851-0051 FAX：052-851-0056

名古屋市障害者スポーツセンター

〒465-0055

名古屋市名東区勢子坊二丁目1501番地

電話：052-703-6633 FAX：052-704-8370

西部リハビリテーション事業所

〒453-0855

名古屋市中村区烏森町六丁目298番地

電話：052-486-2400 FAX：052-471-3710